

「石鎚黒茶大福」を共同開発



8月10日、株式会社エフエム愛媛と共同開発した「石鎚黒茶大福」が発売されました。

幻のお茶「石鎚黒茶」を贅沢に使用した柔らかいお餅の中に餡子とホイップクリームを入れることで、小さなお子様からご年配の方まで幅広く愛される大福に仕上がりました。

発売前日には西条市役所で記者発表が行われ、発売日に開催された同市内のイベント「いとまちマルシェ」でも話題になりました。限定生産された2,000個は、愛媛県内の店舗で販売され早々の完売となりました。

「石鎚黒茶」は石鎚山の麓、西条市小松町の石鎚地区において古くから伝わり幻のお茶と呼ばれています。日本に4つしか確認されていない貴重な後発酵茶の1つで、その製造技術は国の重要無形民俗文化財に指定されています。